

提供資料の管理情報

提供日 2026.11.16

抄録・参照版作成日 2026.11.16

原資料の作成目的

本運用への移行条件と、独立した判定手続を関係者へ示す。

保存経路・提供範囲

移行判定委員会が承認した審査要領。事前公開版。

都市継続研究機構

審査案内

UCR-CM-G-26-1116-01

都市生活継続支援サービス・本運用移行審査要領

原資料の提示、実証条件の整合、適用範囲、独立確認に関する移行条件を掲載します。

原資料作成日

2026.11.16

原資料作成者

都市生活継続支援サービス移行判定委員会 事務局

文書番号

UCR-CM-G-26-1116-01

本運用への移行は、共同出資者、導入予定者、外部委員で構成する移行判定委員会が判定する。研究統括部門は資料の提出と説明を担当し、単独で移行を承認する権限を持たない。

審査では、実証時に適用した条件、原資料と評価過程、申請対象への適用範囲を確認する。重大な不整合、原資料の提示不能、独立確認への不協力がある場合は移行を保留し、独立した確認に付す。

事前確認の対象資料は原本の保全と提供範囲を記録する。判定中は関係資料の廃棄、旧版の削除、保全措置の解除を行わない。申請者の説明だけで、未確認事項を解消済みとすることはできない。

移行判定の確認条件		
項目	必要な資料・対応	不整合時の取扱い
原資料	評価の元記録、採否変更、送付・受領の経路を提示	保全継続・独立確認
実証条件	周知の方法、対象、事前基準と実施の整合を説明	移行保留
適用範囲	確認した条件と申請対象の相違を明記	追加評価または申請修正
独立性	研究統括から独立した委員会への説明と協力	研究統括単独では移行不可

UCR-CM-G-26-1116-01

URBAN CONTINUITY RESEARCH

現在の参照情報	
原資料本文とは別に付した参照先です。参照情報更新日:2026.12.14	
共同事業の拠点参照表	↑
サービスの導入案内	↑

本資料はフィクション作品の一部です。作品案内:<https://ucr.piveh.com/about-this-site/>